

2026年7月15日

「こどもまんなかリーディングバンク」への採択について ～子育てと仕事の両立を支え、働く女性の健幸と地域企業の成長を支援～

武蔵野銀行（頭取 長堀 和正）は、こども家庭庁が実施する「令和8年度『こどもとともに成長する企業』構想推進事業費補助金」第1回公募への応募を行い、採択されましたので、お知らせいたします。

この補助金制度は、企業のこども・子育て支援と成長の好循環を強化する「こどもとともに成長する企業構想」推進の一環として創設されたものです。本制度のもと、地域金融機関が「こどもまんなかリーディングバンク」となり、仕事と子育ての両立といった「こどもまんなか社会」実現に向けた企業の取組みを後押ししていくことが期待されています。

今般の第1回公募では、当行を含む全国14の地域金融機関が「こどもまんなかリーディングバンク」として採択されました。

当行では今後「こどもまんなかリーディングバンク」として、「子育てと仕事の両立を支え、働く女性の健幸と地域企業の成長を支援する」ことをテーマに「行内の制度改革」「地域企業への本業支援」「こども・子育て関連の投融資・金融支援」「地域・取引先との連携支援」の4つを柱とした取組みを展開してまいります。

具体的には、内閣府SIP（戦略的イノベーション創出プログラム）^注「包摂的コミュニティプラットフォームの構築」にて筑波大学等が開発した「働く女性向けの健康増進プログラム」を当行および協力企業において試行し、データやノウハウの蓄積を進めてまいります。また、蓄積したデータやノウハウを活用し、より実効性の高い健康増進プログラムを地元企業に展開していくことで、働く女性のウェルビーイング向上に繋げていくとともに、仕事と子育ての両立ができる地域社会づくりへの貢献を目指してまいります。

注 SIP（戦略的イノベーション創出プログラム）

内閣府総合科学技術・イノベーション会議が司令塔となり、府省の枠や旧来の分野を超え、科学技術イノベーション実現のために創設した国家プロジェクトです。基礎研究から実用化・事業化を見据えて研究開発を推進し、経済成長の原動力として社会を飛躍的に変える科学技術イノベーションを強く推進するものです。（SIPは、Cross-ministerial Strategic Innovation Promotion Programの略称です。）

《取組内容》

取組項目	概要
行内の制度改革	・働く女性向けの心と身体の調子を整える健康増進プログラムを女性行員100名に向け試行します。（多様な働き方・業務形態に適したプログラムとするため、協力企業での試行を同時に行います）
地域企業への本業支援	・健康経営に関するコンサルティングサービスを提供し、「くるみん」「えるぼし」等の認定取得に向けた現状診断と伴走支援を行います。 ・筑波大学等と連携し、女性に選ばれる企業を目指すウェルビーイング経営の実践を支援します。
こども・子育て関連の投融資・金融支援	・社会課題解決に向けた目標の達成状況に応じて融資条件が変動する「むさしのフレンズローンNEXT」等の取扱いを行います。 ・住宅ローンにおける「産休・育休特例（最長2年間の元金据置、男性も対象）」や子育て世代への金利優遇策を推進します。
地域・取引先との連携支援	・お取引先や地域の支援団体等と連携した、子ども食堂やフードドライブを実施し、こどもの居場所づくりに取組みます。 ・あわせて、教育機関と連携した児童・生徒向けの金融経済教育等を行い、地域の繋がりに貢献します。

以 上

報道機関からのお問い合わせ先
地域サポート部 四條 裕貴
TEL (048) 641-6111（代表）



武蔵野銀行

〒330-0854 さいたま市大宮区桜木町1-10-8 <https://www.musashinobank.co.jp>